

GLOBAL X

—

ウィズコロナ時代の構造変化を捉える

～Global Xのテーマ型投資～

2020年11月

Global Xとは ～ETF専門の運用会社～

1 米国で2008年に創業した**ETF専門の運用会社**

2 **テーマ型ETF**のパイオニア

3 「まだ誰も提供したことのないような」
ソリューション提供が創業のモットー

Global X はテーマ型ETFのパイオニア



テーマ型ETFの老舗

早くからテーマ型ETFを設定

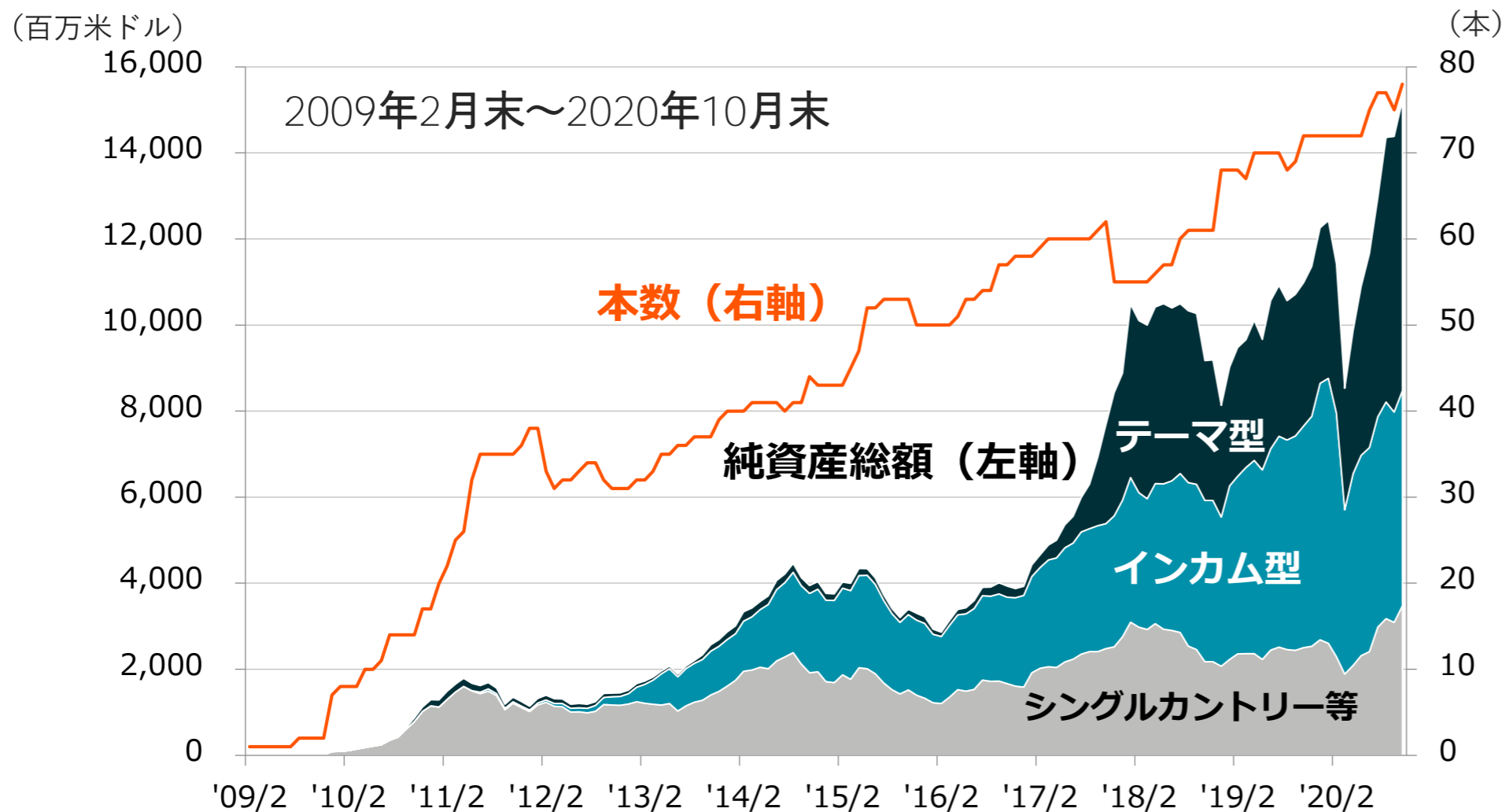
2010年に同社初のテーマ型ETFを設定。
長期的な構造変化をもたらすと考えられるテーマ型ETFを提供し続けている。



ロゴに秘められた想い

「**探求心 (Exploration)**」という言葉が元のコンパスのマーク。お客さまの“針路”を定めるお手伝いがしたいとの想いが込められている。

残高は約1.6兆円へ



(出所) Bloombergより、Global X Japan作成

Global X のテーマ型ETFのこだわり

1

構造変化を伴う

(ライフスタイル等を変える) テーマ

2

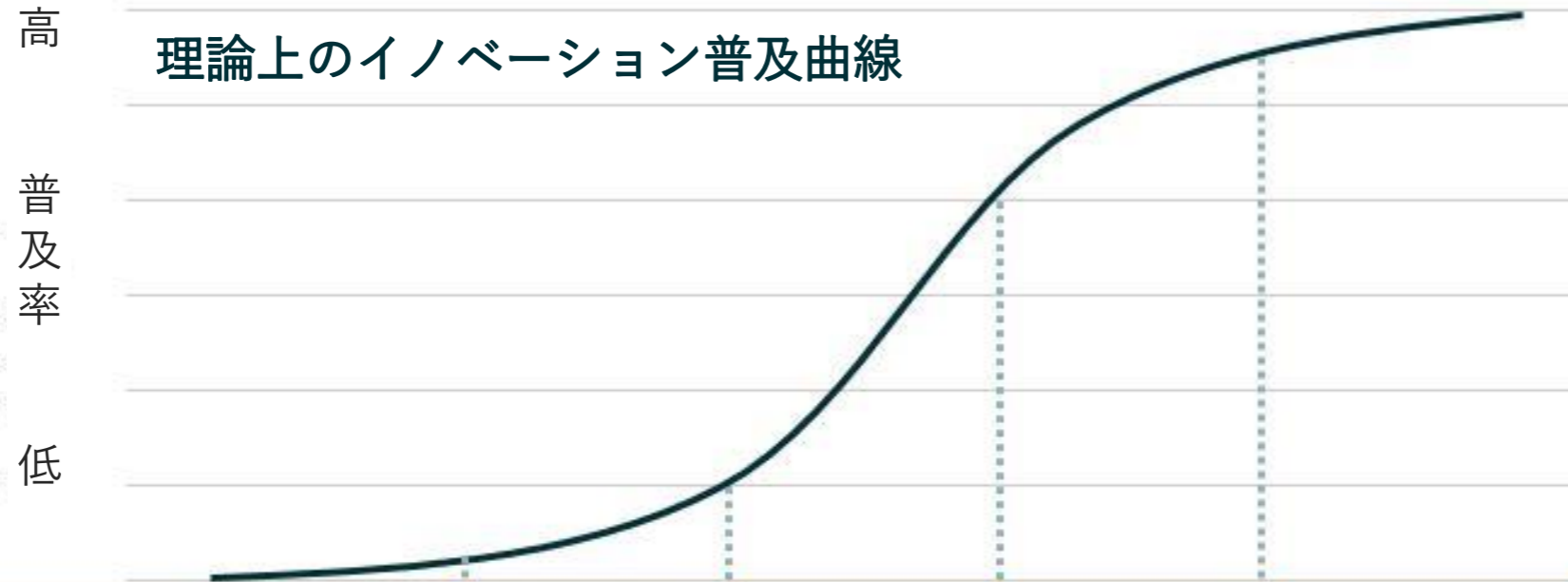
テーマに忠実な銘柄選定

(例：売上の大半が該当テーマから)

3

隠れた成長株の発掘

構造変化を伴う（ライフスタイル等を変える）テーマ



普及ステージ	イノベーター	アーリーアダプター	アーリーマジョリティ	レイトマジョリティ	ラガード
成長率 (絶対水準)	低	中	高	中	低
成長率の変化	上昇	加速	横這い	減速	低下

(出所) E.M. Rogers, Diffusion of Innovations, Global X リサーチ

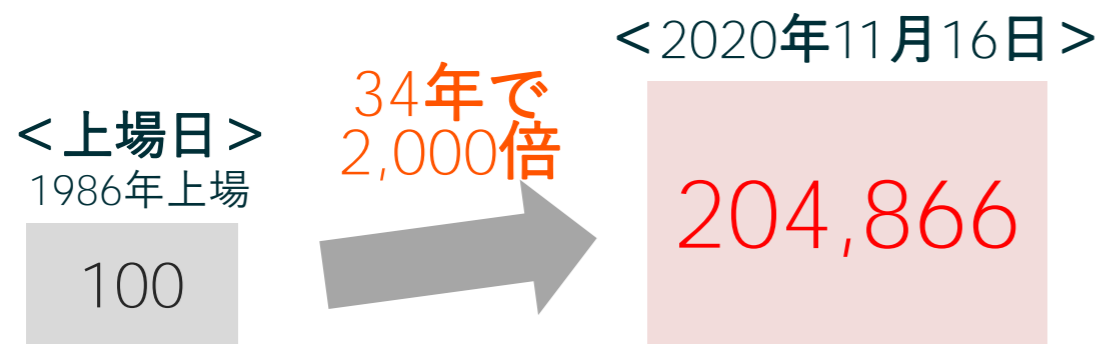
時間

構造変化をもたらす銘柄は長期成長の可能性

構造変化をもたらしている銘柄例

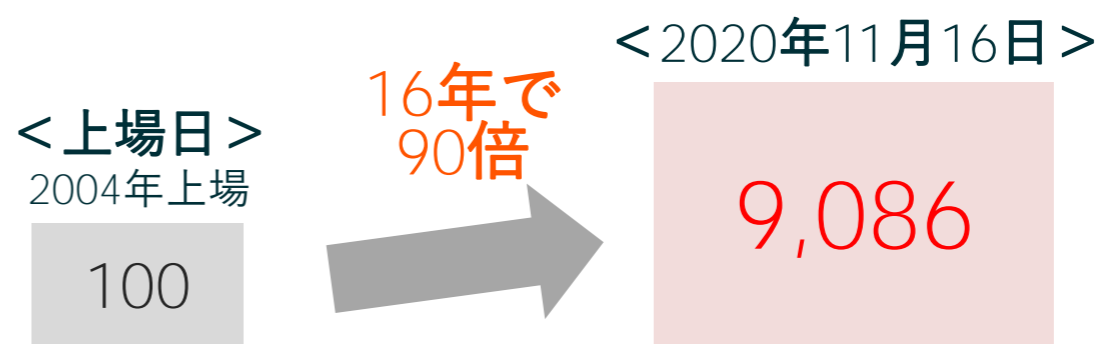
※それぞれの上場日を100とする

アドビシステムズ



PDFの普及

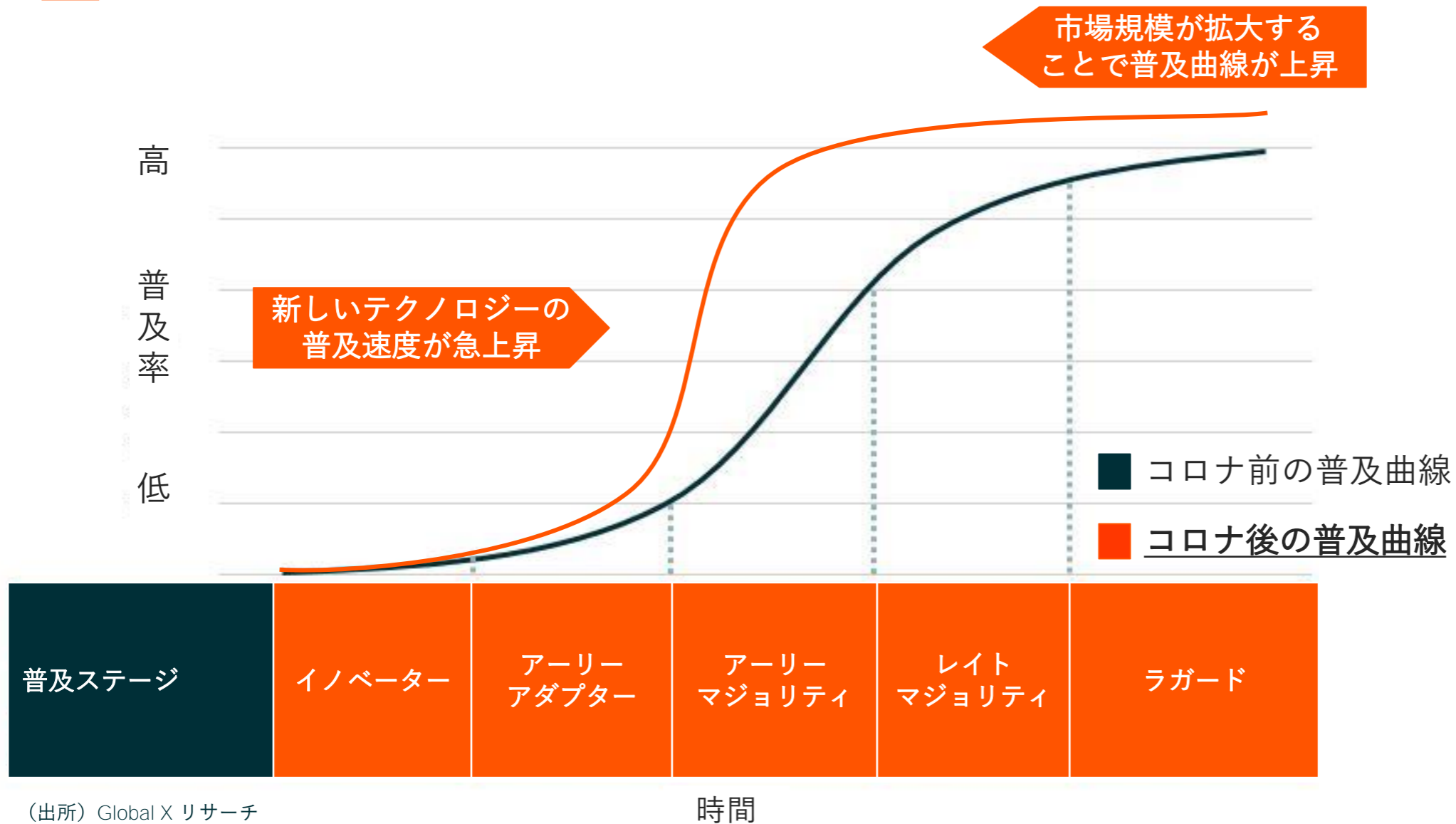
セールスフォース



クラウドで顧客管理

(出所) Bloombergより、Global X Japanが試算、それぞれ1986年8月14日、2004年6月22日を100として指数化、プライスリターンを元に算出
※個別銘柄を推奨するものではありません。

コロナが既存のイノベーション普及曲線を押し上げる



Global X が注目する 3つのETF

【CLOU】グローバルX クラウド・コンピューティング ETF



- ✓ 2019年テーマ型ETF 最優秀賞 (※ETF.com)
- ✓ 【構造変化】在宅勤務、TV会議、電子署名

【HERO】グローバルX ヒーローズ (ゲーム&eスポーツ) ETF



- ✓ GAFAM、テンセント抜きで、米国以外も多い
- ✓ 【構造変化】クラウドゲーム(サブスク課金)、eスポーツ(新たなメディア)

【EDOC】グローバルX eドック (遠隔医療&デジタルヘルス) ETF



- ✓ 遠隔医療、およびデジタルヘルス分野に特化したETF
- ✓ 【構造変化】会話不要のリモート診療、医療行為の範囲拡大、コスト低下

グローバルX クラウド・コンピューティング ETF

【CLOU】グローバルX クラウド・コンピューティング ETF



- ✓ 2019年テーマ型ETF 最優秀賞 (※ETF.com)
- ✓ 【構造変化】在宅勤務、TV会議、電子署名

CLOUを取り巻くパラダイムシフト

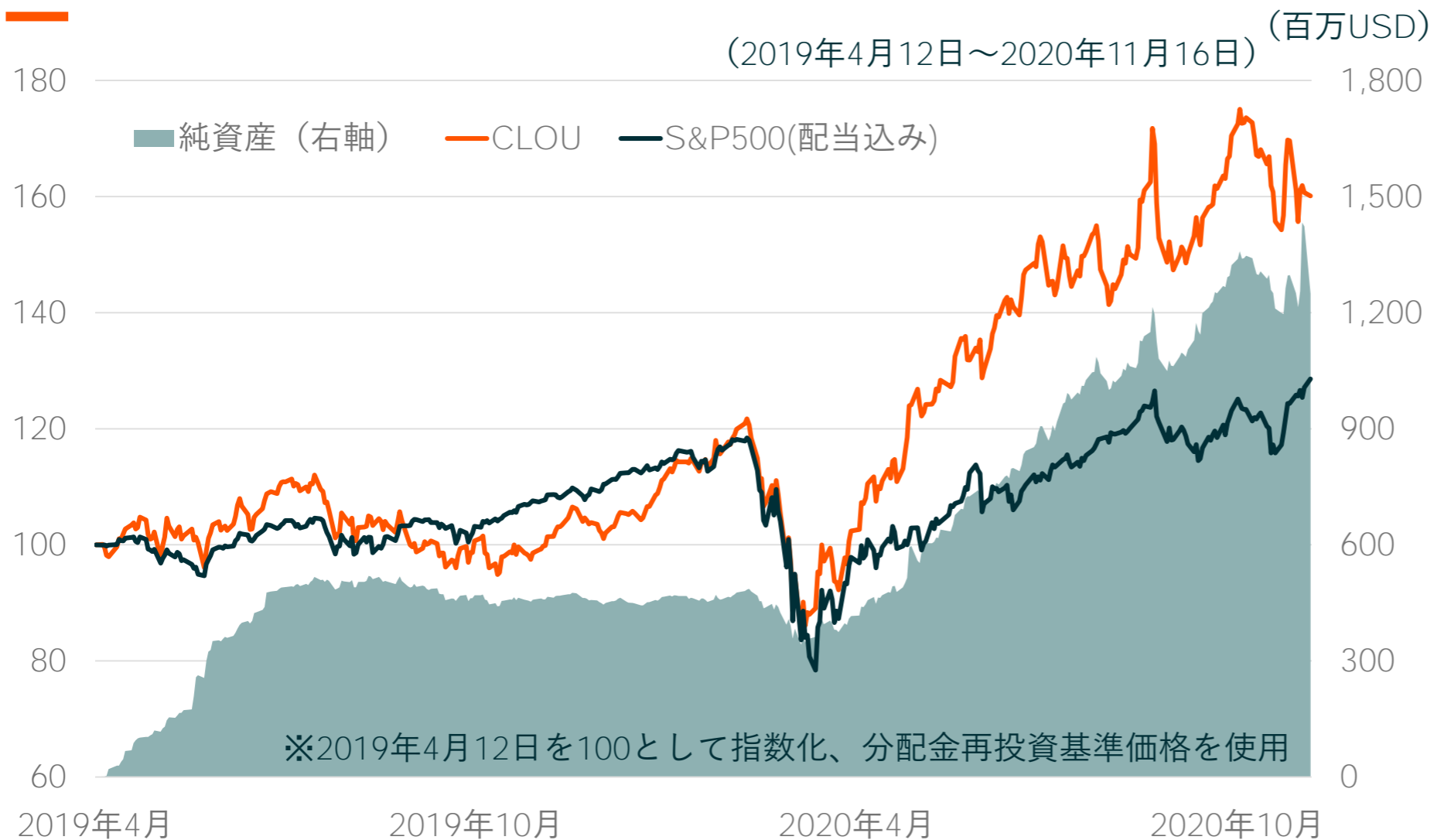
- 1 在宅勤務や好きな場所で仕事をする
リモートワークの普及
- 2 会議はビデオで。資料は投影して共有
- 3 ウェブ上での承認や決済が当たり前
(印鑑不要)

組入上位銘柄

	ティッカー	銘柄名	組入比率
1	PLAN	ANAPLAN INC	4.30%
2	XRO AU	XERO LTD	4.29%
3	FSLY	FASTLY INC - CLASS A	4.24%
4	PAYC	PAYCOM SOFTWARE INC	4.22%
5	PFPT	PROOFPOINT INC	4.22%
6	WDAY	WORKDAY INC-CLASS A	4.15%

(出所) Bloombergより、Global X Japan作成。2020年11月16日時点。
※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。

CLOUのパフォーマンス・残高推移



(出所) Bloombergより、Global X Japan作成。※「分配金再投資基準価額」は、分配金実績があった場合に、当該分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものです。

グローバルX ヒーローズ（ゲーム&eスポーツ）ETF

【HERO】グローバルX ヒーローズ（ゲーム&eスポーツ）ETF



- ✓ GAFAM、テンセント抜きで、米国以外も多い
- ✓ 【構造変化】クラウドゲーム(サブスク課金)、eスポーツ(新たなメディア)

HEROを取り巻くパラダイムシフト

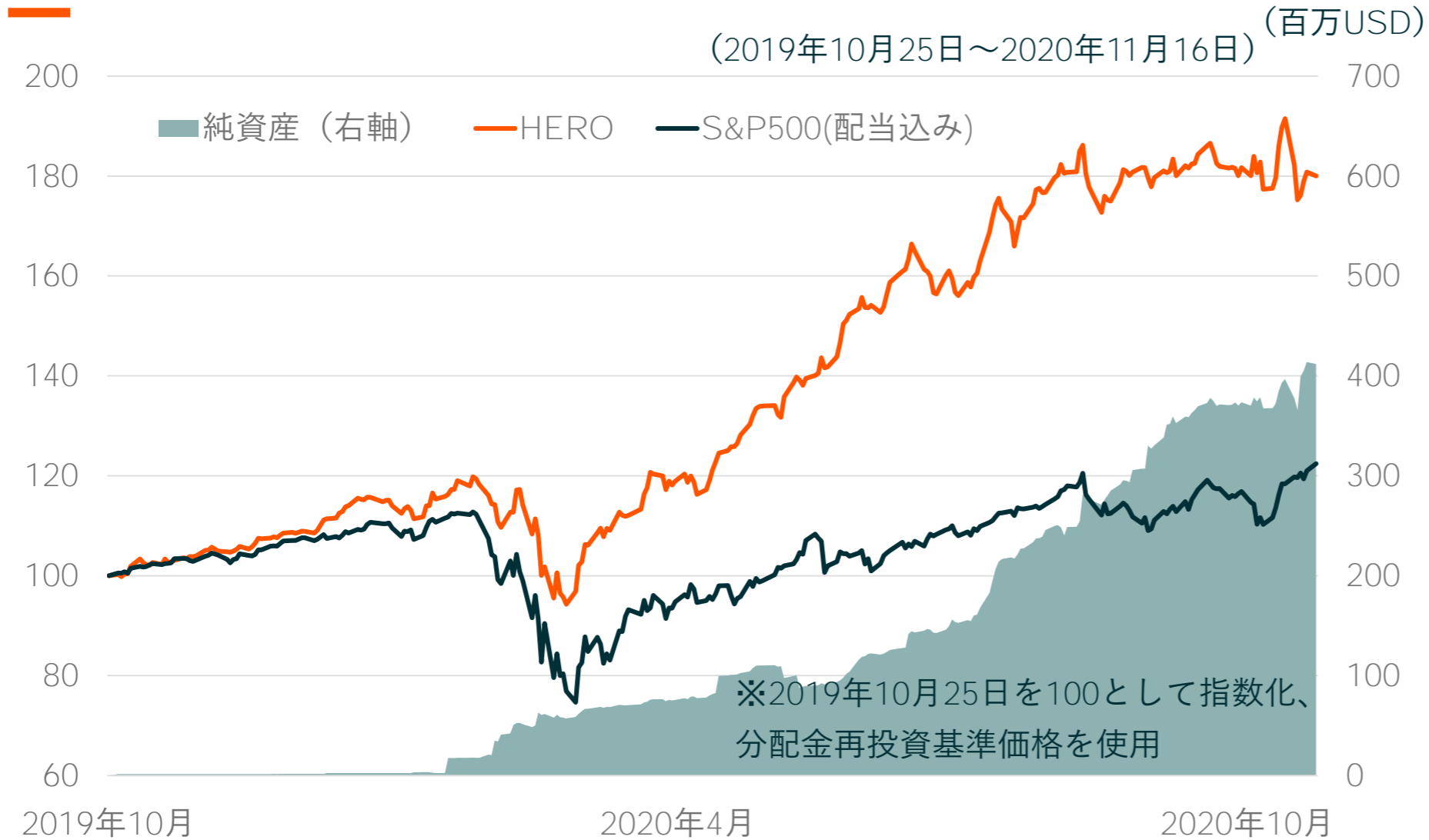
- 1 様々な機器からアクセス可能に。
ゲームコンテンツも豊富なり、ユーザーが拡大
- 2 サブスクリプション・モデル
(=月額制)の適用
- 3 技術を競うeスポーツの台頭
(全員参加型・全天候型)

組入上位銘柄

	ティッカー	銘柄名	組入比率
1	SE	SEA LTD-ADR	8.55%
2	NVDA	NVIDIA CORP	6.93%
3	7974 JP	NINTENDO CO LTD	6.02%
4	ATVI	ACTIVISION BLIZZARD INC	5.15%
5	NTES	NETEASE INC-ADR	4.98%
6	UBI FP	UBISOFT ENTERTAINMENT	4.79%

(出所) Bloombergより、Global X Japan作成。2020年11月16日時点。
※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。

HEROのパフォーマンス・残高推移



(出所) Bloombergより、Global X Japan作成。※「分配金再投資基準価額」は、分配金実績があった場合に、当該分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものです。

グローバルX eドック（遠隔医療&デジタルヘルス）ETF

【EDOC】グローバルX eドック（遠隔医療&デジタルヘルス）ETF



- ✓ 遠隔医療、およびデジタルヘルス分野に特化したETF
- ✓ 【構造変化】 会話不要のリモート診療、医療行為の範囲拡大、コスト低下

EDOCを取り巻くパラダイムシフト

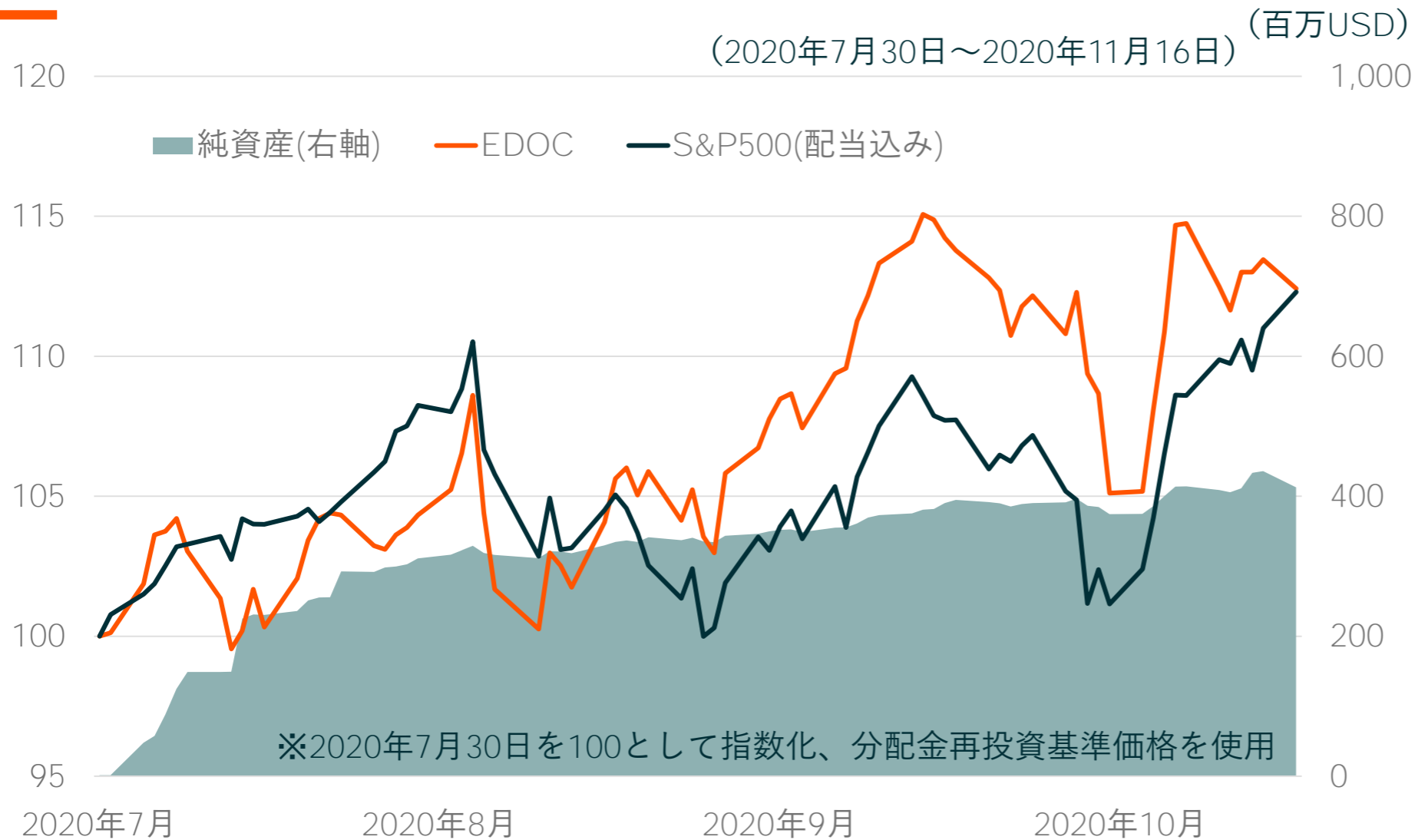
- 1 好きな場所から診療が可能に
(センサー、AIの進化、遠隔画像診断)
- 2 AIやネットにより診断の質量ともに改善
(ビッグデータの活用、専門医との連携)
- 3 リモート医療機器での継続検査
(医師による遠隔監視が可能に)

組入上位銘柄

	ティッカー	銘柄名	組入比率
1	2413 JP	M3 INC	4.39%
2	PODD	INSULET CORP	4.28%
3	IRTC	IRHYTHM TECHNOLOGIES INC	4.22%
4	A	AGILENT TECHNOLOGIES INC	4.21%
5	NUAN	NUANCE COMMUNICATIONS INC	4.16%
6	CERN	CERNER CORP	4.12%

(出所) Bloombergより、Global X Japan作成。2020年11月16日時点。
※個別銘柄の推奨、今後の組入を示唆・保証するものではありません。

EDOCのパフォーマンス・残高推移



(出所) Bloombergより、Global X Japan作成。※「分配金再投資基準価額」は、分配金実績があった場合に、当該分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものです。

最後に

1

Global Xはテーマ型のパイオニア

テーマ型とインカム型の残高は過去10年で拡大

2

構造変化を追求する投資テーマは長期成長が期待される

ライフスタイル等を変化させるテーマは、長期で成長する可能性がある

3

構造変化を捉えることを目指すGlobal Xのテーマ型ETF

様々な構造変化に着目したテーマ型ETF（CLOU、HERO、EDOCなど）

ディスクレマー

当資料は、Global X Japanが本邦の居住者への証券投資一般等に関する情報提供を目的として作成したものであり、海外ファンド等（本邦での募集の取扱等に係る金融庁への届出等がされていないものを含みます。）についての勧誘を目的としたものではありません。また、当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。個別の商品に関して、より詳細な情報が現地のウェブサイトに掲載されていることがありますので、必要に応じてご参照ください。当資料の内容につきましても、設定又は上場されている国、地域の事情により、変更又は更新作業が遅れている場合があります。海外の証券取引所に上場されている商品の購入を希望される場合は、本邦の取扱い金融商品取引業者へお問い合わせいただき、上場有価証券等書面またはその他の開示資料の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。なお、現時点においては、当社は、いかなる金融商品取引業に係る登録も受けておりません。GLOBAL Xは、Global X社の登録商標です。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。Global X社は、米国証券取引委員会に登録されている投資顧問業者です。

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

【外国株式等の取引にかかる費用】

1回のお取引金額で手数料が決まります。

分類 取引手数料

米国株式 約定代金の0.45%（0.495%）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：20米ドル（22米ドル）

中国株式 約定代金の0.5%（0.55%）・最低手数料：500円（550円）・上限手数料：5,000円（5,500円）

アセアン株式 約定代金の1.00%（1.10%）・最低手数料：500円（550円）・手数料上限なし

※（）内は税込金額

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,000円（税込2,200円）が追加されます。

ETF／ETNのリスク(抜粋)

複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点

ETF/ETNの中には、ボラティリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組み入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のルールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。

また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。

複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

ETFにおける信用リスク

リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認ください。

ETN発行体の信用リスク

ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

早期償還等のその他のリスク

市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合は、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF／ETNのリスク」をご覧ください。



GLOBAL. ✕

—
Thank you.